



とびっく NEWS & REPORT

7 がつ



キャンプリーダー講習会

5月12日(土)~13日(日)
熊本市あそ教育キャンプ場

当日は快晴で絶好のキャンプ日和。講習会とはいえ、キャンプという日常と離れた体験に心躍らせながら、バスで熊本市あそ教育キャンプ場へ向かいました。

到着後、入所式では火打石を使って火をおこし、「キャンプの火」が灯されました。

初日は、グループで取り組むミニアティブゲームや野外料理を通して仲間と協力することを学びました。皆で作ったカレーライスに舌鼓を打ち、あとは夜のキャンプファイヤーというところで、昼間の晴天から一転して雨が降り出しました。

キャンプファイヤーの炎は降りしきる雨の中でも大きく燃え上がり、火の威

力を目の当たりにしました。班ごとに寸劇やダンスなど発表し、盛り上がりました。キャンプファイヤーでは、役割分担などリーダーとして必要なことも学びました。

2日目は、朝食作りの後、「キャンプの企画と運営」についての講習、午後はテントの設営・撤収法、ロープワークなどキャンプの基本技術を習得しました。

退所式で、「キャンプの火」が消され、2日間のそれぞれの思いを胸にキャンプ場を後にしました。

大自然の中での2日間の体験は、リーダーを目指すためにも貴重な体験となりました。



親子キャッチボール1

5月12日(土) 水前寺野球場

当日は晴天に恵まれ、親子13組の参加でスタートです。

まずはウォーミングアップから。ストレッチの後、ベース半周、1週走塁を体験。体力不足なのか少々息が上がる子どもも見受けられましたが、ボールを握るとみんな目が輝きだし、早く投げてみたいといった表情に変わっていました。

次に、ボールの握り方、腕の回し方、足の踏み出し方を習い、投球フォームを修正します。すると見違えるような球を投げるようになってきました。

上手に親子でキャッチボールが出来たところで、ゴロを捕球する練習へ移ります。

最初はめつくりしたゴロからだんだん大きなバウンドへ変化していくのに対し、キャッチからスローイングまで一連の動作でできるようにしました。

最後にやつぱり、野球はバッティング。ティースタンドをつかつての打撃練習を始めます。ヒット性の当たりを飛ばすと「ナイスバッティング」といった声に参加者の中から聞こえてきました。

今回は主に低学年(小学1年生から3年生が主)の参加が多く、野球人気も盛り返ってきているのかなと感じとれました。大げさですが、未来のメジャーリーガーが「水前寺野球場から出てくれれば・・・」と内心想っています。

RKKラジオ 環境キャンペーン



HERB-PROJECT

Healthy
Ecology
Recycle
Bit by Bit

(ちよつとづつ)

長いので、短くしてHERB。
フツに、「ハーブ」と読んでください。

環境のために
ラジオにできること、
わたしにできること。

私たちRKKラジオは考えました。肩の力を抜いて、手の届くことから、できることから、ちょっとづつ始めよう。環境に配慮する事で自分の心と身体も健康になろう。

一人一人のちからは小さなものだけど、みんなであればやがて大きなものになるはず。リスナーのみなさんと一緒に素敵な明日、子ども達に残す未来を作っていきたい。そんなキャンペーンを始めることにしました。詳しくは、ウェブサイトもご覧ください。

<http://rkk.jp>
RKKラジオ 1197kHz